

令和8年6月5日

組合員各位

迫川上流土地改良区  
理事長 金野 勤  
(公印省略)

大袋揚水機場配管破裂に係る応急対応結果及び吐出弁不具合について (お知らせ)

当改良区の事業運営に対しまして、日頃よりご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、5月21日大袋揚水機場の稼働中、用水供給の配管(可とう管)に破裂が生じ、用水供給ができない状態から、応急対応をし、5月29日に、大袋揚水機場からの用水供給が可能となりました。

また、同時期にNo.1ポンプの吐出弁の動作不能について報告があり、調査した結果、開閉操作をするための部品交換が必要となり、動作ができない状態となっております。

① 配管(可とう管)の本復旧については、納期に2～3ヶ月程度を要するため、本年度は、応急復旧で運転を継続いたします。

② No.1ポンプの吐出弁については、部品等の納期から復旧まで2ヶ月以上要するため、本復旧までの間は1台運転の運用による用水供給となります。よって、取水後は給水栓を閉め、順番で使用する等の節水に努めて頂きますようお願いいたします。

配管(可とう管)の本復旧については、令和9年度の用水供給に向け、秋以降に川北地区維持管理特別委員会で、協議検討を行います。また、No.1ポンプの吐出弁の動作不能について早期復旧に向けて対応を進めてまいります。

揚水機場の異常を見掛けた場合は、迫川上流土地改良区又は管理人までご連絡をお願いします。

## ■ 現在の状況

- ① 配管(可とう管)の破裂を応急復旧済  
大袋揚水機場からの用水供給を開始
- ② No.1ポンプの吐出弁の動作不能のため、部品発注及び本復旧  
本復旧時期は、7月下旬予定 (No.2ポンプは稼働中)



配管(可とう管) 応急復旧



No.1 吐出弁 動作不能

栗原市金成沢辺町沖 205  
迫川上流土地改良区  
電話：0228-24-7643  
担当：事業管理課